

平成26年度第2回市民評価委員会議事録

- 1 開催日時 平成26年11月7日（金）14:00～15:00
- 2 開催場所 市役所3階 応接会議室
- 3 出席者 委員9名（石井俊一委員、眞鍋昌裕委員、加藤学委員、佐々木世希委員、伊藤学委員、越智千鶴子委員、沖則文委員、村上義幸委員、工藤砂絵子委員）
事務局4名（鴻上次長、小島、赤瀬、河端）
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容 (1) 開会
(2) 専門部会評価結果
(3) 質疑
(4) 市民評価委員会の評価の決定
(5) その他
(6) 閉会

6 議事録

事務局	<p>本日は、お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。それでは、ただ今から第2回市民評価委員会を開会いたします。</p> <p>なお、新居浜機械産業協同組合の萩尾委員、新居浜工業高等専門学校の志賀委員、新居浜市医師会の井石委員、新居浜文化協会の小野委員からは欠席と伺っております。まだ見えられていない委員さんもいらっしゃいますが定刻がまいりましたので始めさせていただきます。</p> <p>市民評価委員会は、委員長が議事進行することとなっておりますので、眞鍋委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>眞鍋委員長よろしくお願いたします。</p>
眞鍋委員長	<p>8月22日に第1回の市民評価委員会を開催し、その後各専門部会に分かれていただいて、これまでご審議していただきました。議事録を読ませていただきましたが、熱心なご審議ありがとうございました。</p> <p>本日は、評価結果の報告をいただき、その内容について審議し、最終的に</p>

<p>事務局</p>	<p>市民評価として決定いたしまして、経営戦略会議に報告いたしたいと思いません。</p> <p>それでは、快適交流・経済活力部会の評価結果について、事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>まず、全体の結果を簡単に説明させていただきます。</p> <p>自己評価と皆さんからの評価が異なった事業が2事業ございました。快適交流・経済活力部会の「ものづくりブランド創出・支援等事業」と「モノづくり人材育成推進事業」で、いずれも「現状のまま継続する」の自己評価に対して、市民評価委員会では「重点化する」の評価をいただきました。</p> <p>残りは、自己評価と市民評価結果が同じとなっています。なお、補助金につきましては、伺ったご意見だけを報告させていただきます。</p> <p>それでは、「快適交流・経済活力部会」15事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">〈快適交流・経済活力部会評価結果の説明〉</p>
<p>眞鍋委員長</p>	<p>ありがとうございました。石井部会長さんの方で補足があればお願いします。</p>
<p>石井委員</p>	<p>経済活力では、人口減少・少子高齢化が進み、経済のグローバル化の中で新居浜市の経済の歩みが弱まってきており、一次、二次、三次産業それぞれに調和のとれた発展につながる取り組み事業について評価を行った。快適交流では、東日本大震災、これから起こりうる東南海地震、温暖化に伴う集中豪雨により、防災意識が高まってきており、その中で安心安全な暮らしの実現に向けた取り組み事業について評価を行った。</p> <p>それぞれの事業目的の実現に向けて、最善の方策で取組を進めてもらっていることが分かったが、「地籍調査事業」については、他市に比べて大変遅れていることから、重点化して取り組んでいただきたい。また、「ものづくりブランド創出・支援等事業」「モノづくり人材育成推進事業」については、現状のまま継続するとの自己評価に対して、重点化するとの評価とした。</p> <p>新居浜市の製造業の出荷額が、平成19年以降減少傾向にあるが、住友と共に発展してきた素晴らしい技術を持った企業もあり、ブランド化・人材育成をなお一層強力に推進していき、地域間競争の中で打ち勝っていけるよう、また、継続的な発展のための環境づくりを強力に進めて行ってもらうよう重点化するとの評価とした。また、「橋りょう維持補修事業」について、維持</p>

	<p>管理をしながら延命を図っていくということで、今後、技術職員の育成が重要であると感じた。</p>
眞鍋委員長	<p>質疑に入ります。何かご質問、ご意見はございますか。</p>
	<p>〈質問・意見なし〉</p>
	<p>それでは、快適交流・経済活力部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？</p>
	<p>〈異議なし〉</p>
	<p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告していただきます。</p>
	<p>次に、環境調和・健康福祉部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「環境調和・健康福祉部会」15事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p>
	<p>〈環境調和・健康福祉部会評価結果の説明〉</p>
眞鍋委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、部会長として補足しておく、結果的に全て自己評価と同じ結果となったが、要望等については、総括意見の中にまとめてもらっている。</p>
	<p>事務事業と補助金の取り扱いはどう違うのか。</p>
事務局	<p>補助金については、別に補助金事業公募審査会で採択するかどうかを決定することになります。今回頂いたご意見は、経営戦略会議に報告させていただきます。</p>
眞鍋委員長	<p>他にご質問、ご意見はございますか。</p>
	<p>〈質問・意見なし〉</p>

	<p>ないようでしたら、環境調和・健康福祉部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？</p> <p>〈異議なし〉</p> <p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告させていただきます。</p> <p>次に、教育文化・自立協働・計画の推進部会の評価結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、「教育文化・自立協働・計画の推進部会」15事業の評価結果について、ご説明させていただきます。</p>
	<p>〈教育文化・自立協働・計画の推進部会評価結果の説明〉</p>
眞鍋委員長	<p>ありがとうございました。加藤部会長さんの方で補足があればお願いします。</p>
加藤委員	<p>「男女共同参画推進事業」について、女性の参加が頭打ちという話があったが、商工会議所も巻き込んだ動きも必要。女性の参加人数だけでなく、それぞれの会の委員長に女性を登用していけば、また違ってくる。次に、「防災士養成講座」と「地域防災力向上促進事業」には力を注いでほしい。地域コミュニティの形成といった意味もあり、主体性を持って取り組んでもらいたい。</p>
加藤委員	<p>何かご質問、ご意見はございますか。</p>
沖委員	<p>防災訓練に参加してAEDの講習を受けたが、音声聞き取りにくかった。あれ以上音声は上がらないのか。また、学校に設置してあるAEDはどこに設置してあって、どのように取り出すのか。学校や公民館は休日は閉まっておりますればよいのか。</p>
事務局	<p>学校については、大抵正面玄関の見える場所に設置しており、休日で閉まっているときは、ガラスを割って取り出してくださいという表示をしています。公民館は、休館日は祝日だけで、土日は開館しています。ボリュームに</p>

<p>眞鍋委員長</p>	<p>については、最初に音量設定されており調整はできないそうです。</p> <p>公的機関は、大抵土日は閉まっているため、スーパーなどと契約している自治体もあると聞いた。そういったことも検討してほしい。</p> <p>他にないようでしたら、教育文化・自立協働・計画の推進部会の15事業につきましては、ただいまの評価結果を市民評価委員会の結果として、経営戦略会議に報告いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか？</p> <p>〈異議なし〉</p> <p>ありがとうございます。それでは、この内容で、経営戦略会議に報告していただきます。</p> <p>行政評価全般について、何かご意見はありませんか。</p>
<p>加藤委員</p>	<p>行政評価の中に協働の視点があったが、それだけでなく、チャレンジや市民目線といったような他の視点についても検討してほしい。</p>
<p>眞鍋委員長</p>	<p>我々の任期は2年で、これが最後の会になる。せっかくの機会なので、皆さんのご意見を伺いたい。</p> <p>まず私から、子供や高齢者を対象とした事業はあるが、若者を対象とした事業が少ない。個人情報の問題もあり、出会いが少ないため、行政が主体となった婚活事業などに取り組み、少子化対策に繋げてはどうか。また、個人情報の問題だが、かなり厳密な対応としており、出さないことによるデメリットもある。個人情報をどこまで出すのかを審査するような機関があってもいいのでは。</p>
<p>石井委員</p>	<p>業務の執行については、しっかりと執行されていると感じた。将来的な展望の中で、更に意欲的に取り組むのかどうかといった評価項目があっても良いのでは。2年の任期を終えて安心している。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>今回初めて評価委員になったが、いろいろ勉強させてもらった。委員長からも話があったが、様々なところで婚活事業が行われており、少子化対策のためにも、行政で取り組んでもらいたい。</p>
<p>越智委員</p>	<p>非常に多くの事業に取り組んでいることに、まず素直に驚いた。市民から見て、何故出来ないのか疑問に思うこともあったが、話を聞いて、それなり</p>

<p>沖委員</p>	<p>の必然性があることを学んだ。自分の携わっている分野以外にも興味のある事業がたくさんあった。公募が少ないということだが、より多くの人が参加することによって、地域に愛着もわいてくる。また機会があれば参加したい。</p> <p>学校の中に慰霊碑があるが、老朽化し崩れる危険性もあり、児童生徒の安全を考えれば、何らかの措置が必要ではないか。遺族会も高齢化で維持管理が難しくなっていており、撤去するものは撤去する、残すものは残すで、対応を検討してもらいたい。これまで大変勉強になった。学んだことを何かに活かしていきたい。</p>
<p>村上委員</p>	<p>民生委員をしており、認知症の徘徊や要援護者の対応をしているが、個人情報の問題で情報を公開できないと言われてしまえば、どこに誰を助けに行っているのかわからない、どのレベルまで公開するのかの検討も必要。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>取り組みの方向性で、重点化する、現状のまま継続するだけではなく、取組方法を改善しながら継続するといった表現も考えてもらいたい。また、それぞれの委員がこう変えてもらいたいと言った意見も反映できるような委員会としてもらいたい。</p>
<p>工藤委員</p>	<p>たくさんの事業について、それぞれの課で努力されていることが良くわかった。AEDでもそうだが、市民に十分な周知が出来ていないため、周知方法について検討してもらいたい。また、「防災士養成講座」や「地域防災力向上促進事業」は近年とても重要な事業なので、より力を入れて取り組んでもらいたい。</p>
<p>眞鍋委員長</p>	<p>広報の問題は、誰もが思うことだが難しい。良い方法があればいいのだが、自治会の回覧版も一つの方法。公募委員も少ないと聞くが、伝わっていないから少ないのかどうか、行政にも色々な工夫をしてもらいたい。</p> <p>各委員さんから賜りましたご意見等につきましては、経営戦略会議に報告していただくとともに、主管課及び事務局において十分に検討していただき、改善が図られるよう次年度以降の取り組みに生かしていただきたいと思っております。</p> <p>また、経営戦略会議での決定を受けた後、事務局より経営戦略会議の結果を郵送して頂きます。</p>
<p>事務局</p>	<p>長期にわたる審議、また貴重なご意見をいただきありがとうございます</p>

眞鍋委員長	<p>す。</p> <p>協働の視点以外に新しい視点を加えることについては、今後検討してまいります。子育て支援や婚活に対する意見をいただきましたが、平成26年度には、婚活事業や子育て支援対策として、子育て用品のリユースや定住促進事業にも取り組んでおります。また、政策懇談会において、健康長寿や学力向上について、提言をいただくことになっていますが、話のあった認知症の問題についても検討していると思われます。本日頂いたご意見については、担当課に報告して改善につなげてまいりたいと考えております。</p> <p>長期間に渡りありがとうございました。</p> <p>それでは、他にないようでしたら、これで本日の市民評価委員意を終了いたします。ありがとうございました。</p>
-------	---